

自信がもてる! 血管へのアプローチ採血と静脈路確保

Contents

発刊にあたって 大西宏明	1297
--------------------	------

Chapter

01

採血，静脈路確保にあたっておさえておきたい基本

Section 01	法令からみる臨床検査技師による採血と静脈路確保 深澤恵治	1302
Section 02	患者対応 加藤良子	1310
Section 03	患者のリスクとその予防	
	1) 採血時に知っておくべき解剖と神経損傷，ならびにそれらの対処法 五十嵐 岳	1318
	2) 迷走神経反応 湯本真人	1328
	3) その他の合併症 大川龍之介	1333
	4) 採血と他の検査・治療との関連 永井香織・横山大輔・小島智亜里	1337
Section 04	医療者のリスクとその予防	
	1) 医療者の負傷・感染リスク 盛田和治	1341
	2) 感染症疑いの検体取り扱い 龍野桂太	1345
	3) 針刺し対策，発生時の対処 吉川 徹・細見由美子	1349
	4) 臨床検査技師賠償責任共済制度 杉岡陽介	1355

Chapter

02

静脈採血

Section 01	採血の基本	
	1) 採血法と採血手技 米山里香	1364
	2) 採血の工夫とコツ 横山千恵	1372
	3) 採血器具	
	① 針・注射器・ホルダーなど 米山里香	1379
	② 採血管 荒木秀夫	1384
Section 02	状況別の採血	
	1) 小児の採血 三井清誉	1388
	2) 病棟での採血 高崎佳苗・後藤文彦	1392

Section 03 採血検体の取り扱い

1) 検体確認・再採血依頼 脇田 満	1398
2) 要因別にみる検査値への影響・ピットフォール	
① 溶血 市村直也	1403
② 採血量 岩崎真子	1408
③ 抗凝固剤・凝固促進剤 荒木秀夫	1412
④ 輸液の混入 清宮正徳	1415
⑤ 生理的変動 清宮正徳	1419
⑥ 保存・搬送条件 山崎家春・長谷川 修	1425
⑦ その他の要因 市村直也	1431

Section 04 採血室の運営

1) 精度管理	
① 採血手技の教育・評価 服部 桜	1435
② 採血ルールの周知 佐々木泰信・後藤文彦	1441
2) 患者誤認の防止 及川祐子	1445
3) システムの活用 田邊晃子	1450

Chapter

03

静脈路確保と関連業務

Section 01 採血に伴う静脈路確保

1) 静脈路確保の基本 竹村勇飛	1460
2) 採血のための静脈路確保と電解質輸液の接続 川原佑太・橋本賢一・田中祐司・廣岡伸隆	1466
3) 静脈留置針 神田健太	1474
4) 合併症とトラブルシューティング 丹治寛子	1477

Section 02 成分採血にかかわる業務

1) 成分採血 山崎聡子	1481
2) 成分採血装置の接続と操作 山崎聡子	1485

Section 03 造影超音波検査にかかわる業務

1) 造影超音波検査 岩嶋義雄	1491
2) 静脈路からの造影剤注入 鈴木淳史	1495

Step up! 採血

覚えておきたい! 採血で役立つ英会話フレーズ 久末直子	1360
採血管の順序はどうするのが正解? 大西宏明	1456